

■古川ロッパ(緑波) 喜劇俳優。戦時下に“声帯模写”を創始，エノケンと人気を二分し，〈敗戦〉後もヒットを飛ばした。

ふるかわろっば

日比谷公園・1903＝ 東京麹町で，加藤弘之の子男爵加藤照磨の六男に生まれたが，古川家に養子に出される。

日露戦争終・1905＝ 2歳：

明治天皇没・1912＝ 9歳：

ロシア革命・1917＝14歳： 早稲田中学2年の頃から，「猛烈な映画ファンになり，

「映画評論を投稿したり，創刊された{キネマ旬報}の記者をしたりして，活動写真界のカオになり，大暴落・・・1920＝17歳： 高等学院1年の時には，映画出演までした。

原敬首相暗殺1921＝18歳：

水平社結成・1922＝19歳： 早稲田大学英文科に進むが，

護憲三派圧勝1924＝21歳： 「菊池寛から文芸春秋の雑誌{映画時代}の編集に招かれると，そのまま大学は中退となり，

円本時代始・1926＝23歳： 「徳川夢声の{ナヤマシ会}第1回公演に参加，

「声帯模写と命名した芸を始めて認められる。

海軍軍縮条約1930＝27歳： 「廃刊することになった{映画時代}を独立して発行し，1年で遺産をなくし，

満州事変・・・1931＝28歳： 「菊池寛に相談，喜劇役者になるよう勧められ，小林一三の支援もあって，

五一五事件・1932＝29歳： 「宝塚「世界のメロディー」に出演し，プロの喜劇役者として初舞台，{ナヤマシ会}が解散となり，

国際連盟脱退1933＝30歳： 「松竹の肝煎で，徳川夢声らと浅草で喜劇団{笑いの王国}を結成した。「われらが忠臣蔵」上演。

「小林一三に誘われ，菊池寛の仲裁で，

芥川直木賞始1935＝32歳： 「*松竹を円満退社して東宝に入社，有楽座進出を果たすと，{古川緑波一座}を正式に名乗り，

二二六事件・1936＝33歳： 有楽座「歌ふ弥次喜多」上演。文芸部に菊田一夫を招聘。

日中戦争始・1937＝34歳： 有楽座「ロッパ若し戦はば」上演。

健保+総動員 1938＝35歳： 有楽座「海軍のロッパ」上演。

第二次大戦始1939＝36歳：

大政翼賛会・1940＝37歳： 「*有楽座「ロッパと兵隊」上演がヒットし，ロッパと愛称されてエノケンと並ぶ人気者になる。

日米開戦・・・1941＝38歳： 有楽座「髭のある天使」で興亜新劇団と共演。

創価学会検挙1943＝40歳： 有楽座「芋と官軍」上演では{読売報知}の劇評に反論。「戦時統制で{笑いの王国}解散，

年金+総武装 1944＝41歳： 決戦非常措置による大劇場閉鎖令のため，小劇場で巡演。「歌と兵隊」上演。

敗戦・・・1945＝42歳： {東京新聞}に「われらチンドン屋」寄稿。「敗戦直後から活動を開始し，東宝映画「東京五人男」出演，

新憲法公布・1946＝43歳： 「東宝から独立し，

新憲法施行・1947＝44歳： 有楽座の「弥次喜多道中記」でエノケンと初共演。映画「新馬鹿時代」でも初共演。

極東裁判決・1948＝45歳：

三大事件・・・1949＝46歳： 二十世紀フォックス映画出演の話が流れる。「経済的事情から，一座の解散を余儀なくされ情熱を失うが，

独立回復・・・1951＝48歳： 「*結核と診断されるも周囲には隠す。NHKの連続放送劇「さくらんぼ大将」で国民的な支持を得た。

自衛隊発足・1954＝51歳： 「エノケンを会長に，金語楼とともに副会長となって，喜劇人協会を設立，

55年体制始・1955＝52歳： 「第1回東京喜劇まつり「銀座三代」は大ヒットとなり，記録破りの動員となった。第2回東京喜劇まつり「アチャラカ誕生」に出演し，

国連加盟・・・1956＝53歳： 「自伝「喜劇30年・あちやらか人生」を刊行。

なべ底不況・1957＝54歳： この年，小林一三が死去。

「この間，結核はどんどん進行し，

美智子妃・・・1959＝56歳： 「悲食記」刊行。

安保闘争・・・1960＝57歳： 「*「お笑い忠臣蔵」出演を最後に，

イタイタイ病始・1961＝58歳： 「肺炎と全身衰弱で，没した。